

---

# 私は私に会う!??

綾鷹

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

私は私に出会う！??

### 【Nコード】

N2972Y

### 【作者名】

綾鷹

### 【あらすじ】

もう一人の私なんているの??

ある日 私は、学校の帰りに新しくできた道を通った

家に帰ると親は出かけてていなかった

二階にある自分の部屋へ行くと、玄関のドアが開く音がした

そして、そのまま二階に来る

ママかなと思った

振り返るとそこには、自分が立っていた

「え．．．私?? 私は神世萌<sup>かみよもえ</sup>あなたは??」

「私も神世萌．．．なんで私がもう一人いるの??」

そのときだった。また玄関のドアが開く音

「ただいまあもう帰ってきてた?」

ママだ もう一人の私が一階におりていく

「帰ってたよ」

「そういえば 今日はN I D K Sっていうあのちがう世界へ飛ばされるって映画TVでやるんだって」

「NIDKS・・・あつ」

もう一人の私が二階に来るのがわかった

「これってちがうセカイからもう一人の私がきたってことじゃないの??」

「もしかしてあの道が・・・そうだきつとこのセカイにもあの道があるかも・・・いつてくる!!」

私は今日 通った道を思い出しながら歩く

「うそ・・・さっきまでここに道があつたのに墓地になつて・・・」

家に戻ると、クラスメートの翼君がいた

「なにしてるの??」

「わっ何でお前が二人いるんだ??」

翼君はおびえて走っていった モンスターを見たかのように・・・

よく見ると翼君と話していたのはもう一人の私でちょっと泣き目だった

「何してるの?泣きそうな顔して・・・」

「なんで、こんなときにくるの嫌われたじゃん・・・私、翼君のこと好きなんだよ・・・」

「えっ・・・」

その日の夜 急に外に呼び出された

「あんたがいなければ・・・」

もう一人の私の手には黒い物体

「え、どうしたの」

「気づいてないの？だからダメなんだよ」

急におなかの痛くなった

おなかを見ると真っ赤な血でいっぱいだった。

もう一人の私は笑顔のまま私のおなかにナイフを刺している

「あんたがいけないんだよ さっさと自分の世界に戻ればいいのに  
恋愛の邪魔して・・・」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2972y/>

---

私は私に出会う!??

2011年11月12日19時17分発行